



入学生ならびにご家族のみなさま、ご入学おめでとうございます。



本日ここに、ご来賓の河村たかし名古屋市長、土屋隆交流会会長はじめ、同窓会、後援会の方々のご臨席を賜わり、入学式を執り行うことができますことに、大学を代表して深く感謝申し上げます。今年の新入生は1,141名、過去最高だそうです、嬉しく思っております。



今年は花冷えの日が続き、本日の入学式を待つかのようにして、ここ名古屋市公会堂のサクラも爛漫と咲き誇り、前途ある皆さんのご入学を祝福しているかのようです。



5月1日から新しい元号「令和」になり、本日は、平成最後の入学式となります。新入生の皆さんは、新しい元号の最初の学生であり、明るい未来を切り拓く人だと言えます。そこで、式辞のテーマを「新しい元号「令和」を切り拓く皆さんへ」と題して、お話しさせていただきます。



名古屋市公会堂は、2年間の大改修を経て、この4月1日にオープンされました。皆さんは計らずも、すべてのことが新しい環境の中、名市大に入学されます。この幸運を活かし、日々研鑽することで、将来、社会に役立つ人になっていただきたいと思ひます。



ところで、ご多忙の中お越しいただいたご家族の方々に申し訳なく思ひますのは、大ホールの定員の関係上、4階ホールで中継映像を見ていただくことです。できる限り、式典の臨場感が伝わるようにいたしますが、お許し賜りたいと存じます。

名古屋市公会堂



正面玄関



大ホール

大ホールは、華やかな中にも、90年の歴史が醸し出されています。式典後10分ほど大ホールを解放していただきますので、見学や記念撮影をしていただければと存じます。

「母がくれたたくさんの優しさ
愛を抱いて歩めと繰り返した」



新入生の皆さん、本日ここにあるのは、ご家族の愛情によるものです。ご両親への深い感謝をいつまでも持ち続けていただきたいとの思いを込めて、式が始まるまで会場では、歌手キロロさんの「未来へ」を流していただきました。

「ほら足元を見てごらん
これがあなたの歩む道
ほら前を見てごらん
あれがあなたの未来」



20年前にリリースされた曲が、今なお、若い人たちにも歌われているのは、心打たれる歌詞と、心和むメロディによるものでしょう。20年前といえば、皆さんが生まれた頃です。ご両親は、「未来へ」を聞きながら、これまでの成長の日々を思い起こされていることだと存じます。

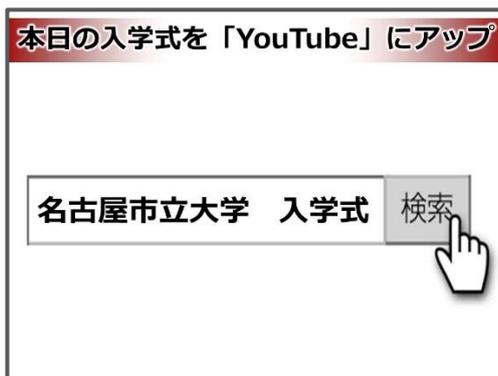


皆さんが、「家族愛」を抱かれるのと同様に、名市大への「愛校心」を持って頂くために、「NCUバッチ」を作成しました。

全国でも有数の名市大に入学された「誇り」と「責任」と共に、バッチを付けて下さい。

皆さんが、名市大への「愛校心」と「誇り」を持つためには、名市大のことを知り、親しみを持っていただくことです。そこで、幾つかの趣向を織り交ぜながら、名市大をご紹介します。厳粛な中にも楽しい、思い出深い入学式になればと思います。

その一つは、スライドを用いたことで、他に、在校生らよるビデオメッセージ、余興をご用意しています。



本日の入学式をYouTubeにアップすることも趣向の一つです。

「名古屋市立大学 入学式」で検索。ご家族や友達とご一緒に、検索回数を増やして下さい。でも、アップはまだです。今は、私の話に集中です。



次は、全国初公開の映像、ドローンによる4つのキャンパスの航空撮影です。

始めは、医学部、看護学部、大学病院がある桜山キャンパス。市民の健康と福祉を守るメッカとして厚い信頼を得ています。そびえ立つ17階の建物では、毎日約5,000名の人の輪が生まれています。



次は、滝子キャンパス。すべての新入生がここで教養教育を学びます。

経済、人社、理学の3学部があり、大学には珍しい古墳と緑に囲まれた素晴らしい環境です。大学生活も充実することでしょう。



三つ目は、薬学部の田辺通キャンパス。ここを訪れた誰もが、モダンで美しい建物と、隣の山崎川のサクラに魅了されます。

ここから、医療を変えた薬と優れた人材が多数輩出されてきました。



最後は、芸術工学部の北千種キャンパス。空から初めて見るドームでは、来週「嵐」のコンサートがありますね。

幾何学的なキャンパスは、日本唯一の芸術工学部に相応しいものです。



最近折に触れ、「名市大の活躍は素晴らしいですね」と、身に余る言葉をいただくことがあります。名市大の活動がメディアに取り上げられたのは、この1年間で約2,000件。過去最高で、全国92ある公立大学で一番だそうです。

でも、名市大のブランド力をもっともっと高めたいですね。それには、皆さんの力が必要なのです。



次に、メディアに取り上げられた、名市大の代表的な活動をご紹介します。

これらの中には、式辞の最後にお話しする「イノベーション」と言える取り組みがあります。興味を持って聞いて下さい。

一つは、今年2期生を迎えた総合生命理学部。現在は、1学年40名の小さな学部ですが、将来、ノーベル賞受賞者を出すのだとの意欲は十分です。

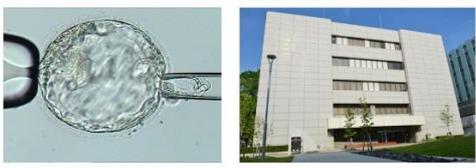


2つ目は、昨年5月に開設した都市政策研究センター。

2027年にはリニアが開通し、アジア競技大会など、名古屋の街並みは大きく変貌することでしょう。それに向けて、名古屋市のシンクタンク機能を果たしてまいります。

文部科学省
「共同利用・共同研究拠点」に認定

不育症研究センター 創薬基盤科学研究所



3つ目は、大学の二つの研究所が、文科省からわが国有数の研究所だと認定されたことです。一つは、不育症研究センター、流産の研究と治療をする全国唯一の研究所です。もう一つは、創薬基盤科学研究所、薬の研究では世界トップクラスです。皆さん、研究のおもしろさを大学生活で知って、すぐれた研究者になって下さい。

臨床心理コースの開設
(2017年4月開設)

スクールカウンセラーの養成

子どもたちの未来を守りたい



4つ目は、本日ご臨席の河村市長肝いりの政策、スクールカウンセラーの養成です。名市大は、その担い手となる臨床心理士を人社、医学、看護の3学部が連携して養成しています。さらに今年から、キャリア支援の教員養成を、名古屋市からの寄付講座で行います。市長さん、これからもご支援をお願いいたします。皆さん、ここで拍手です。

医療経済マネジメントコースの開設
(2016年4月開設)



最後は、全国でも珍しい医療経済マネジメントコース。名市大が、さらに飛躍するには、7つの学部が一体となり、大きな力を生み出すことです。この考えのもと、スクールカウンセラーの養成と同様に、経済、医学、薬学の3学部が連携して、医療経営人を育成しています。



次に、名市大が、これから数年以内に実現を目指している計画を3つご紹介します。

一つは、救急災害棟の建設。これにより、高度な救急医療を市民に提供し、河村市長が推し進める救急車の搬送時間日本一に寄与し、かつ災害時に対応できる全国でも珍しい大学病院を目指してまいります。



2つ目は、脳神経科学研究所の開設。認知症と発達障害は増加の一途をたどっています。これらの病気に対する原因究明と治療法が、名市大から世界に発信されることでしょう。



3つ目は、名古屋市立の東部と西部の医療センターが大学病院になることです。

これにより、1,800床の全国トップクラスの大学病院が生まれ、優れた人材育成と、高度で安心な医療を市民に提供します。全国的に見ても画期的な改革です。



このような活動により、名市大は、世界大学ランキングで、産業界からの収入は公立大学 92 校中 1 位で、また日経新聞による地域貢献度ランキングは、東海地区で 1 位の高い評価をいただきました。



名市大の実力を高めたのは、教職員だけでなく、学生の活躍があります。私は、それらを誇りに思いながら、活躍の一端を紹介しします。

北アルプスにある蝶ヶ岳診療所では、約 20 年間、3,000 名余りの山岳診療に携わり、地元から感謝状を受けました。

経済学部の坪井咲さんは、地元大垣市の親善大使として、各種イベントに参加し、地域の活性化に貢献しています。

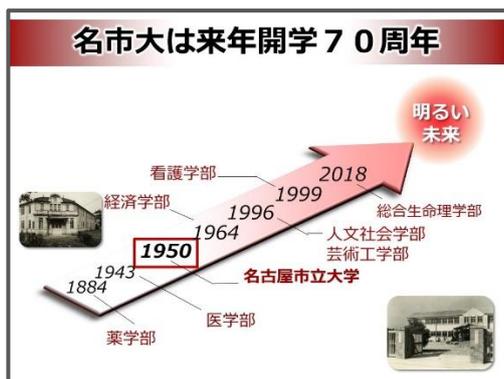
公立大学 92 校の学生は連携して、Linktopos という地域活動をしています。昨年、名市大の活動が最優秀賞を受けました。

医学部の水泳部は、学業の傍ら、全国大会で団体優勝するなど輝かしい成績を収めました。次は、もちろん個人優勝です。

ここで気分を変えて、医学部 5 年の田多加津輝さんにジャグリングを披露していただきます。

田多さんは、国内外の大会で何度となく優勝されている方で、本日皆さんのお祝いに駆けつけていただきました。

田多さん、ありがとうございました。



皆さん、名古屋市大は来年開学70周年を迎えます。

名古屋市大は、135年前と76年前にそれぞれ創設された、伝統ある薬学部と医学部の前身の学校が一つになって、1950年に設立されました。

その後、経済、人社、芸工、看護、理学の5つの学部と大学院研究科が創設され、

全国でも有数の総合大学として、明るい未来に向かって歩んでいます。



現在、開学記念事業として、学生会館のリニューアル、4つのキャンパスの施設整備を計画しています。皆さんは、新しい施設を最初に使うことになります。



これは70周年記念のロゴマーク。7つの学部と同窓会が一体となって明るい未来へ飛躍するイメージです。親しみを持たれ、名古屋市大への愛校心がさらに醸成されることを願っています。



ここで開学 65 周年を記念して、芸術文化センターで、本学の管弦楽団と教職員・学生・市民、そしてヨーロッパからお越しいただいたプロ歌手が奏でた、ベートーベン第 9 をお聞きいただきます。1,700 名の観衆を感動の輪で魅了し、名市大の一体感が生まれました。



皆さん、ここで今一度、背筋を伸ばして、私の話を聞いてください。

皆さんは、新たな元号になって最初の大学生。「新たな元号「令和」を切り拓く人」です。私は、皆さんが、社会に役立つ人、社会をリードする人になって頂きたい、その思いを込めて、メッセージをお送りします。



最近、「イノベーション」という言葉をよく耳にします。

イノベーションは、社会を大きく変える「技術革新」のことですが、スライドのような技術だけでなく、社会や経済の仕組みを変える改革も含まれると、私は考えます。その証拠に、イノベーションを最初に提唱したのは経済学者ヨーゼフ・シュンペーターで、しかも今から約 100 年も前のことです。ではなぜ、最近、わが国でイノベーションが求められているのでしょうか？

なぜ、わが国に イノベーションが求められるのか？

- ・ 社会や企業の成長が停滞
- ・ 新しい技術開発の遅れ
- ・ 研究力は急速に低下
- ・ 人口減少を補う必要性

私は、その理由として、わが国では

- 1) 社会や企業の成長の停滞
- 2) 新しい技術開発の遅れ
- 3) 急速な研究力の低下
- 4) 人口減少を補う必要性

があると考えます。

イノベーションを 引き起こす皆さんへ

安藤 百福
(1910-2007)



私は、皆さんの中から、イノベーションを引き起こす人が出ていただきたいとの願いを込めて、NHKの朝の連続テレビ小説「まんぷく」のモデルになった安藤百福さんを取り上げたいと思います。百福さんは、「チキンラーメン」を開発した人です。

イノベーションを 引き起こす皆さんへ



ドラマ「まんぷく」は高視聴率でしたが、実は私も、10年前、お送りいただいた2冊の著書にある、食生活のイノベーション・ストーリーに感銘しました。

百福さんは、時代を先取りしたベンチャー精神と、幾度となく事業に失敗しても諦めないバイタリティに溢れた人でした。戦後、ラーメン屋台の前に並ぶ長い行列を見て、簡単に食べられるラーメンを作ろうとし、完成したのがお湯を注いで3分のチキンラーメン。一世を風靡した食品で、当時小学生の私も、その美味しさと手軽さに驚きました。

百福さんが凄いのは、チキンラーメンに満足せず、カップヌードルなど次々に新製品を開発したことです。

イノベーションを引き起こす皆さんへ

～安藤百福さん語録（１）～

・ 発明はひらめきから
ひらめきは執念から

・ 四六時中、考える習慣
枕元にノートと鉛筆を

・ 子供のように「なぜ？」の
疑問と感動を持つ

激動の時代にあって、イノベーションを起こそうとする私たちは、百福さんから、多くのことを学びます。

「発明はひらめきから、ひらめきは執念から」、そのためには

「四六時中、考える習慣をつけること。枕元にはノートと鉛筆を」

このことは、iPS細胞を発見された山中伸弥先生も言われていました。

「子供のように「なぜ？」の疑問と感動を持つこと」

イノベーションを引き起こす皆さんへ

～安藤百福さん語録（２）～

・ チャレンジしない企業は停滞する。
人も同じだ。

・ 失敗しても良い。
その経験が大きな力となる。

「チャレンジしない企業は停滞する。人も同じだ」

「失敗しても良い。その経験が大きな力となる」

皆さんは、これから多くの試練に直面し、悩みや葛藤の日々もあることと思いますが、それらを糧にして成長する人が、イノベーションを引き起こし、「新たな時代を切り拓く人」になるのだと思います。

志之雲凌

名古屋市立大学 理事長 学長
郡健二郎

皆さんがこのような大志を抱き、社会に役立つ人になっていただきたいとの思いから、「凌雲之志」を心込めて揮毫しました。

名市大は、輝かしい伝統のもと、名古屋市や同窓会などのご支援を賜りながら世界をリードする大学を目指してまいります。

ご家族の深い愛情で本日を迎えられた新入生の皆さん、母校、名市大への愛校心と誇りを持って、充実した大学生活を送られることを心より願いながら、学長の挨拶とさせていただきます。

ご入学おめでとうございます。